

# 自然界の資源再生型エネルギー変換反応を志向した機能性金属錯体の創成



大学院理工学研究部(理学)  
准教授 大津 英揮

## 研究のキーワード

金属錯体、小分子活性化、化学エネルギー変換、酸化反応、還元反応

## 研究の内容

自然界の資源再生型エネルギー変換反応を志向した機能性金属錯体に関する研究を行っています。具体的には、二酸化炭素・酸素・水・窒素などの小分子新奇活性化法を開発するため、有機配位子や金属錯体の設計・合成を行い、様々な化学特性や反応機構の解明に取り組んでいます。

## 産学連携・特許

## 科研費等外部資金

平成25-27年度 基盤研究C「再生型有機ヒドリド供給能を有する金属錯体を用いた二酸化炭素の多電子還元反応」(代表)

平成23-24年度 若手研究B「金属錯体による光駆動型二酸化炭素多電子還元システムの創出」(代表)

平成23年10月-24年9月

戦略的創造研究推進事業先端的低炭素化技術開発(研究開発課題探索(探索ステージ))

「再生可能な有機ヒドリドによる二酸化炭素還元触媒の開発」(代表)

## その他、社会貢献・受賞など

## 研究の概要図

